

国語 三上三 (読み)	第三学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
			取り組んだ日		

_____の漢字の読みを_____の右側に書
きましょう。

- ① 「飲酒運転きん止」とは、お酒を飲んだあ
とに車を運転してはいけないといふこと
です。
- ② 急に止まったので、転んでしまった。
- ③ 飲料水を運ぶ。
- ④ 自転車であら川ぞいをサイクリングする。
- ⑤ みんなでいっしょに運動した。

国語 三十四 (読み)	第二学年の漢字(読み)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

_____の漢字の読みを_____の右側に書
きましょう。

- ① 母は、反対がわの歩道を歩いています。
- ② ビート板をもとの場所に返す。
- ③ 家の近くの坂は、とても急です。
- ④ 犬小屋を作るために板を買ってきました。
- ⑤ この本の返きやく日は、来週の月曜日です。

国語 三十二 (書き)	第三学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
-------------------	-------------	----	---	---	---

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① 「^{いんしゅうてん}□^しきん□」とは、お^{ねは}□を
^{のんだ}□^{くるま}あとに車を^{うんてん}□してはいけな
 いといわれています。

② □^{おもい}に□^{とあつた}ので、□^{りるんで}しまった。

③ □^{いんりょうすい}料□^{はらふ}を□。

④ □^{じしんしゃ}であら□^{かお}ぞいをサイクリングする。

⑤ みんなでいっしょに□^{らんどう}しました。

国語 三十四 (書き)	第三学年の漢字(書き)	名前 年 組 番
-------------------	-------------	-------------

次の文の□に当てはまる漢字を書きましょう。

送りがなにも気をつけましょう。

① □は、□があの□を□にあります。

② ビート□をもとの□に□。

③ □の□の□は、とても□です。

④ □を□ために□を□光
ました。

⑤ この□の□の□光や□□は、□の
□です。

国語 十二一	第三学年及び第四学年の内容 辞書	名前	年	組	番
-----------	---------------------	----	---	---	---

一 次の言葉が辞書に出てくる
ことば
 順番を () の中に書きま
じゅんばん
 しょう。

① 算数 ()

国語 ()

理科 ()

② 地面 ()

寺院 ()

人工 ()

③ 白夜 ()

冷や汗 ()

百貨店 ()

④ クリアー ()

くろあげる ()

クローニク ()

二 次の文中の の言葉が辞書
ことば じしよ
 で調べると、①と③の意味が書か
とら
 れていました。この文中の の
ことば いみ てきせつ
 言葉の意味として適切なものを
なら ばんごう
 選び、番号をマル (○) で囲みま
 しょう。

せきにん
 責任をもってやりぬくと決め
さいご
 た仕事なので、最後までふんばる。

じしよ
 辞書に書かれていた意味

① 足に力を入れてふみこたえる。

② 他人の言うことにくつしたり
たにん
 しないで、どこまでも自分の考え
しゅちよう
 を主張する。

③ 気力を出してたえる。こらえる。

国語 十二十二	第三学年及び第四学年の内容 辞書	名前	年	組	番
------------	---------------------	----	---	---	---

一 次の言葉が辞書に出てくる
ことば
 順番を（ ）の中に書きましよう。

① ぶかい（ ）

ぶとい（ ）

ひろい（ ）

② 体育（ ）

体温（ ）

体験（ ）

③ 船長（ ）

全体（ ）

先生（ ）

④ ケーキ（ ）

景気（ ）

ゲーム（ ）

二 次の文中の ———— の言葉を辞書
ことば じしよ
 で調べると、①～③の意味が書か
 れていました。この文中の ———— の
ことば いみ てきせつ
 言葉の意味として適切なものを
えら ばんごう
 選び、番号をマル（○）で囲みま
 しょう。

以前からほしかった洋服が、い
 つの間にか二千円を少しきる値
 段になっていた。

辞書に書かれていた意味

① 刃物などを使って分け
 る。

② やめる。うち切る

③ ある数量を下回る。

国語 一七	第三学年及び第四学年の内容 ことわざ	名前 年 組 番
----------	-----------------------	----------

次のことわざの意味としてふさわしいものをあとのアからオの中から選び、() の中に書きましょう。

- ① さるも木から^お落ちる ()
- ② 笑^{わら}う門には福^かきたる ()
- ③ 馬の耳^{ねんぶつ}に念^{ねん}仏 ()
- ④ 能^{のう}ある鷹^{たか}は爪^{つめ}をかくす ()
- ⑤ 下手^{へた}の横^{よこ}好き ()

- ア いくら言^いつても、なんの効^ききめもないことのとどえ。
- イ 下手^{へた}な人にかぎ^かつてや^やつてみ^みた^たく^くなるとい^いうことのとどえ。
- ウ 能力^{のうりよく}が本^{ほん}当^{とう}にある者^{もの}は、やたらと人に見^みせ^せた^たが^がら^らないとい^いうことのとどえ。
- エ い^いつ^つも^もにこ^こや^やかに笑^{わら}つてい^いる人^{ひと}の家^{いえ}には、自^し然^{ぜん}に幸^{こう}福^{ふく}がや^やつて来^きるとい^いうことのとどえ。
- オ その道^{みち}の名^な人^{ひと}と言^いわれ^れる人^{ひと}でも、時^{とき}には失^し敗^{ぱい}するとい^いうとどえ。

国語 十八十一	第三学年及び第四学年の内容 ローマ字 (書き)	名前	年	組	番
------------	----------------------------	----	---	---	---

次の言葉をローマ字で表しましょう。

⑥ えどがわく 江戸川区	⑦ きんたろう	⑧ とうきょう	⑨ なつみかん	⑩ おかし
-----------------	---------	---------	---------	-------

① しか	② きんぎょ	③ らっこ	④ しまうま	⑤ ぜんいん 全員
------	--------	-------	--------	--------------

国語 十七四	第三学年及び第四学年の内容 ローマ字 (読み)	名前 年 組 番
-----------	----------------------------	-------------

次のローマ字をひらがなで表しましょう。

<p>⑥ suiyôbi</p> <p>⑦ obâsan</p> <p>⑧ Minato-ku</p> <p>⑨ 3-chôme</p> <p>⑩ Satô Mayumi</p>

<p>① yama</p> <p>② kawa</p> <p>③ ressha</p> <p>④ kippu</p> <p>⑤ bon'odori</p>

3年 8 (2)	小数のひき算	____年 ____組
		名前

① 次の文章は小数のひき算のひっ算をせつ明しています。□に当てはまる言葉をかきましよう。

① をそろえてかく。

② のひき算と同じように計算する。

③ 上の小数点にそろえて、答えの をうつ。

④ 次のひっ算をましよう。

$$\begin{array}{r}
 5.2 \\
 - 3.6 \\
 \hline
 \\
 \\

 \end{array}$$

② ひっ算をましよう。

①

$$\begin{array}{r}
 1.2 \\
 - 0.6 \\
 \hline
 \\
 \\

 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r}
 1.5 \\
 - 0.8 \\
 \hline
 \\
 \\

 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r}
 5.5 \\
 - 3.6 \\
 \hline
 \\
 \\

 \end{array}$$

④

$$\begin{array}{r}
 7. \\
 - 2.8 \\
 \hline
 \\
 \\

 \end{array}$$

③ 5m30cmのなわと、2m60cmのリボンがあります。

① なわの長さは何mですか。

② リボンの長さは何mですか。

③ なわとリボンでは、どちらが何m長いですか。

式

答え

④ 7.2Lの水があります。4.4L使いました。のこりは何Lですか。

式

答え

3年 8 (3)	小数のひき算	____年 ____組 名前
-------------------------------------	--------	-------------------

1 □に当てはまる数をかきましょう。

- ① 1より0.2小さい数
- ② 2.8より1.3小さい数
- ③ 2より0.1小さい数
- ④ 2.1より0.7小さい数

2 計算をしましょう。

- ① $0.7 - 0.5$
- ② $0.9 - 0.2$
- ③ $1.8 - 1.2$
- ④ $1.7 - 1.7$
- ⑤ $7.5 - 2.1$
- ⑥ $8.6 - 3.6$
- ⑦ $4.4 - 2.2$
- ⑧ $5.3 - 1.1$

3 ひっ算で計算をしましょう。

- ① $1.3 - 0.7$
- ② $2.3 - 0.8$

- ③ $4.2 - 2.6$
- ④ $5.3 - 3.7$

4 2.4Lのドレッシングを1.7L使いました。何Lのこっていますか。

式

答え

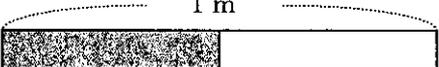
5 9.4mのテープを4.6m切り取って使いました。テープは何mのこっていますか。

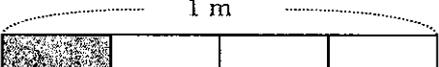
式

答え

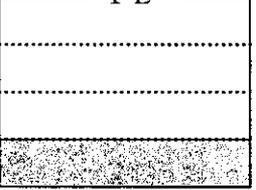
3年 9 (1)	分数の表し方	____年 ____組 名前
-------------------------------------	---------------	-------------------

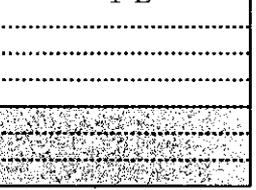
1 色をぬった部分の長さやかさを分数で表しましょう。

① 

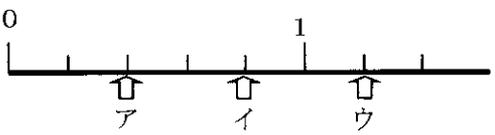
② 

③ 

④ 

⑤ 

2 下の数直線を見て答えましょう。



① ア～ウのめもりが表す数は、それぞれいくつですか。

② $\frac{3}{5}$ を表すめもりに  をかきましよう。

③ $\frac{1}{5}$ の5こ分は、いくつですか。

3 □の中に当てはまる数を書きましよう。

① $\frac{3}{4}$ mは、 $\frac{1}{4}$ mを□こ集めた数。

② $\frac{4}{5}$ mは、 $\frac{1}{5}$ mを□こ集めた数。

③ $\frac{1}{3}$ mの2こ分は□mです。

④ $\frac{1}{7}$ mの8こ分は□mです。

3年 9 (4)	分数の表し方	____年 ____組 名前
-------------------------------------	---------------	-------------------

1 次の長さやかさの分だけ色をぬりましょう。

① $\frac{2}{4}$ m

② $\frac{5}{7}$ m

③ $\frac{8}{10}$ m

④ $\frac{3}{4}$ L

⑤ $\frac{5}{8}$ L

2 下の数直線を見て答えましょう。

① ア～ウのめもりが表す長さは、何mですか。

② $\frac{1}{10}$ mの10こ分の長さは、何mですか。分数と整数せいでそれぞれ表しましょう。

③ $\frac{4}{10}$ mと $\frac{6}{10}$ mでは、どちらがどれだけ長いでしょうか。

3 □の中に当てはまる等号やふ等号を書きましょう。

① $\frac{4}{10}$ □ 0.5 ② $\frac{8}{10}$ □ 0.7

③ $\frac{1}{10}$ □ 0.1 ④ $\frac{5}{10}$ □ 0.5

⑤ $\frac{9}{10}$ □ 1 ⑥ $\frac{1}{10}$ □ 1

3年 10 (1)	分数のたし算	___年 ___組 名前
-----------------	--------	-----------------

<p>1 計算をしましょう。</p> <p>① $\frac{1}{3} + \frac{1}{3}$</p> <p>② $\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$</p> <p>③ $\frac{5}{9} + \frac{2}{9}$</p> <p>④ $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$</p> <p>⑤ $\frac{3}{5} + \frac{1}{5}$</p> <p>⑥ $\frac{2}{6} + \frac{3}{6}$</p> <p>⑦ $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$</p> <p>⑧ $\frac{3}{7} + \frac{3}{7}$</p> <p>⑨ $\frac{4}{8} + \frac{2}{8}$</p> <p>⑩ $\frac{3}{10} + \frac{4}{10}$</p>	<p>2 計算をしましょう。</p> <p>① $\frac{1}{2} + \frac{1}{2}$</p> <p>② $\frac{2}{5} + \frac{2}{5}$</p> <p>③ $\frac{3}{6} + \frac{1}{6}$</p> <p>④ $\frac{2}{8} + \frac{2}{8}$</p> <p>⑤ $\frac{3}{9} + \frac{2}{9}$</p> <p>⑥ $\frac{1}{3} + \frac{2}{3}$</p> <p>⑦ $\frac{1}{4} + \frac{3}{4}$</p> <p>⑧ $\frac{3}{7} + \frac{4}{7}$</p> <p>⑨ $\frac{3}{10} + \frac{5}{10}$</p> <p>⑩ $\frac{7}{10} + \frac{3}{10}$</p>
--	--

ふくしゅう □の中に入る数をかきましょう。

ア $\frac{2}{6} + \frac{3}{6} = \frac{5}{6}$ イ $\frac{2}{7} + \frac{4}{7} = \frac{6}{7}$

アの式は、 $\frac{1}{6}$ をもとにして考えると、 $2 + \square = 5$ とみることができる。

イの式は、 \square をもとにして考えると、 $2 + 4 = \square$ とみることができる。

3年 10 (2)	分数のたし算	____年 ____組 名前
--------------------------------------	--------	-------------------

1 計算をしましょう。

① $\frac{1}{4} + \frac{1}{4}$

② $\frac{1}{3} + \frac{1}{3}$

③ $\frac{2}{5} + \frac{2}{5}$

④ $\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$

⑤ $\frac{2}{8} + \frac{4}{8}$

⑥ $\frac{2}{6} + \frac{3}{6}$

⑦ $\frac{2}{9} + \frac{1}{9}$

⑧ $\frac{2}{7} + \frac{4}{7}$

⑨ $\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$

⑩ $\frac{3}{10} + \frac{5}{10}$

2 計算をしましょう。

① $\frac{2}{4} + \frac{1}{4}$

② $\frac{2}{4} + \frac{2}{4}$

③ $\frac{3}{6} + \frac{3}{6}$

④ $\frac{3}{7} + \frac{3}{7}$

⑤ $\frac{1}{5} + \frac{1}{5}$

⑥ $\frac{5}{6} + \frac{1}{6}$

⑦ $\frac{3}{9} + \frac{4}{9}$

⑧ $\frac{2}{9} + \frac{7}{9}$

⑨ $\frac{4}{10} + \frac{3}{10}$

⑩ $\frac{9}{10} + \frac{1}{10}$

ふくしゅう □の中に入る数をかきましょう。

ア $\frac{3}{10} + \frac{6}{10} = \frac{9}{10}$ イ $\frac{5}{9} + \frac{3}{9} = \frac{8}{9}$

アの式は、 $\frac{1}{10}$ をもとにして考えると、 $3 + \square = 9$ とみることができる。

イの式は、 \square をもとにして考えると、 $5 + 3 = \square$ とみることができる。

3年 11 (1)	分数のひき算	____年 ____組 名前
--------------------------------------	--------	-------------------

1 計算をしましょう。

① $\frac{2}{3} - \frac{1}{3}$

② $\frac{2}{4} - \frac{1}{4}$

③ $\frac{3}{5} - \frac{1}{5}$

④ $\frac{3}{4} - \frac{2}{4}$

⑤ $\frac{4}{5} - \frac{1}{5}$

⑥ $\frac{2}{5} - \frac{1}{5}$

⑦ $\frac{5}{6} - \frac{3}{6}$

⑧ $\frac{4}{6} - \frac{2}{6}$

⑨ $\frac{5}{7} - \frac{3}{7}$

⑩ $\frac{2}{6} - \frac{1}{6}$

2 計算をしましょう。

① $1 - \frac{1}{2}$

② $1 - \frac{2}{3}$

③ $1 - \frac{3}{5}$

④ $1 - \frac{2}{4}$

⑤ $1 - \frac{2}{5}$

⑥ $1 - \frac{2}{7}$

⑦ $1 - \frac{2}{6}$

⑧ $1 - \frac{2}{8}$

⑨ $1 - \frac{5}{10}$

⑩ $1 - \frac{4}{9}$

ふくしゅう □の中に入る数をかきましょう。

ア $\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5}$

イ $1 - \frac{4}{7} = \frac{3}{7}$

$1 = \frac{7}{7}$ だから...

アの式は、 $\frac{1}{5}$ をもとにして考えると、 $3 - \square = 1$ とみることができる。

イの式は、 $\frac{1}{7}$ をもとにして考えると、 $\square - 4 = \square$ とみることができる。

3年 11 (2)	分数のひき算	____年 ____組 名前
--------------------------------------	--------	-------------------

1 計算をしましょう。

① $\frac{2}{4} - \frac{1}{4}$

② $\frac{3}{6} - \frac{1}{6}$

③ $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

④ $\frac{6}{7} - \frac{2}{7}$

⑤ $\frac{5}{6} - \frac{2}{6}$

⑥ $\frac{2}{3} - \frac{1}{3}$

⑦ $\frac{5}{9} - \frac{3}{9}$

⑧ $\frac{5}{8} - \frac{2}{8}$

⑨ $\frac{5}{10} - \frac{3}{10}$

⑩ $\frac{7}{9} - \frac{4}{9}$

2 計算をしましょう。

① $1 - \frac{1}{3}$

② $1 - \frac{1}{6}$

③ $1 - \frac{2}{5}$

④ $1 - \frac{2}{7}$

⑤ $1 - \frac{2}{6}$

⑥ $1 - \frac{8}{9}$

⑦ $1 - \frac{5}{9}$

⑧ $1 - \frac{6}{7}$

⑨ $1 - \frac{3}{10}$

⑩ $1 - \frac{7}{10}$

ふくしゅう □の中に入る数をかきましょう。

ア $\frac{3}{4} - \frac{2}{4} = \frac{1}{4}$

イ $1 - \frac{6}{10} = \frac{4}{10}$

$1 = \frac{10}{10}$ だから...

アの式は、 $\frac{1}{4}$ をもとにして考えると、 $3 - \square = 1$ とみることができる。

イの式は、 $\frac{1}{10}$ をもとにして考えると、 $\square - 6 = \square$ とみることができる。

3年 12 (1)	式による表現	____年 ____組 名前
------------------------	--------	-------------------

1 公園で子どもが16人遊んでいました。途中で何人か来て、子どもが23人になりました。

①このお話を、□を使った式に表しましょう。

②このお話を、図に表しましょう。

③と中で来た子どもは何人だったでしょう。

式

答え

2 あるバスでいにバスがやってきました。そこで9人乗ったら、お客さんが25人になりました。

①このお話を、□を使った式に表しましょう。

②このお話を、図に表しましょう。

③バスでいに着く前にお客さんは何人いたでしょう。

式

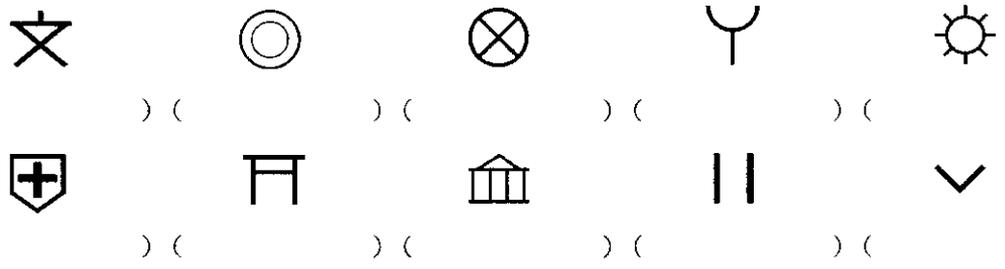
答え

3 □に当てはまる数をもとめましょう。

① $25 + \square = 49$ 式 答え	② $\square + 36 = 74$ 式 答え
----------------------------------	----------------------------------

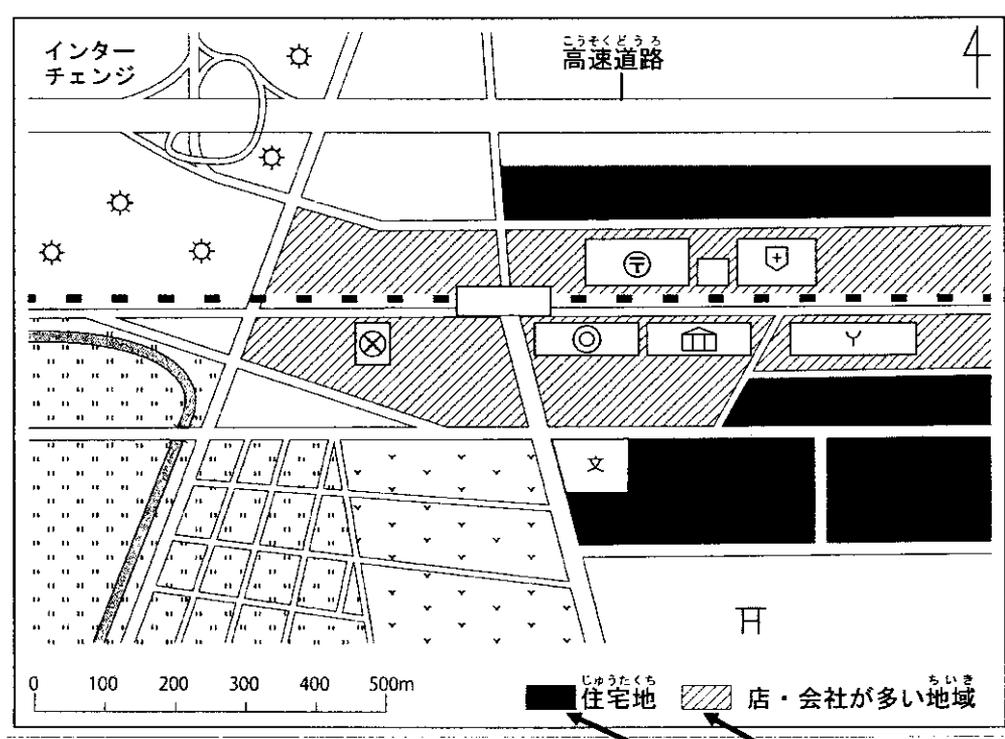
1-(3)	地図から何が分かるかな 3	___年 ___組
		名前

1 次の地図記号は、何を表していますか。()に当てはまる名前を書きましよう。



ポイント 地図記号は、「建物・しせつ」や「土地の使われ方」、「交通」にかかわるものなどを記号にしたものです。

2 下の地図を見て、①～⑤の()に当てはまる言葉を書きましょう。

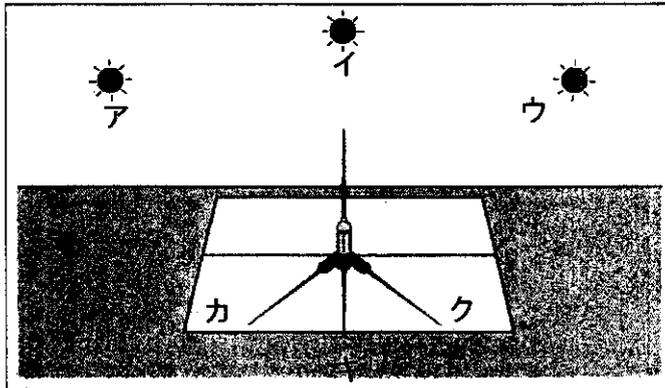


ポイント 地図記号のほかにも、このように「色」や「もよう」を使って、土地の使われ方を表すことがあります。

- ① 市役所から見て()には、水田が広がっています。
- ② 駅のまわりには、公共しせつや()が多くあります。
- ③ 学校の東がわには、()が広がっています。
- ④ ()は、高速道路のインターチェンジの近くにたくさんあります。
- ⑤ 駅の南西を流れる川のまわりには、()が広がっています。

4-2	太陽と地面の様子	__年 __組
		名前

- 1 よく晴れた日に、太陽とかげのかん係についてしらべました。
 (1) ア、イ、ウのいちに太陽があるとき、かげはそれぞれどこにありますか。カ、キ、クから1つずつえらび、()に書きましょう。



- ① 太陽がアにあるとき、かげは()にある。
- ② 太陽がイにあるとき、かげは()にある。
- ③ 太陽がウにあるとき、かげは()にある。

- 2 日なたと日かげの地面の温度をはかってみると、右下のグラフのようになりました。

- (1) 午前10時の日なたと日かげの温度をくらべて、当てはまる言葉を()に書きましょう。

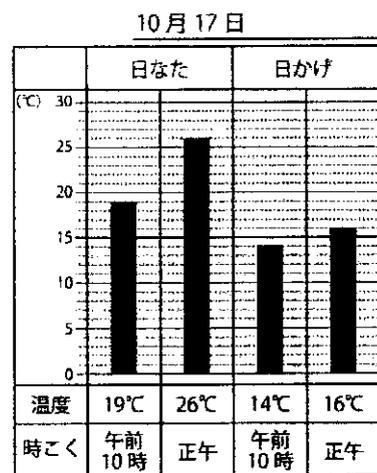
日なたとくらべると、日かげの温度は
5℃ ()。

- (2) 日なたと日かげのそれぞれの午前10時と正午の温度をくらべて、当てはまる数字を()に書きましょう。

① 日なた…午前10時とくらべると、
正午の温度は()℃高い。

② 日かげ…午前10時とくらべると、
正午の温度は()℃高い。

地面の温度



* 日なたと日かげで温度のへん化にちがいがあ
るね。